

研究課題名	高齢糖尿病患者における自己注射手技習得の可否についての後ろ向き検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 内分泌代謝科 氏名 蝶名林 美波
研究期間	臨床研究倫理審査承認日 ～ 2023年 5月 13日
研究の意義・目的	高齢化が進む現代社会において高齢糖尿病患者の増加が著しい。高齢糖尿病患者において加齢とともに現れてくる身体的および精神的諸症状・疾患を伴う場合には特別な配慮が必要である。生活管理に加え薬物療法が必要であり、認知機能やQOLに配慮し薬剤調整を行う。中でもインスリン等の自己注射は正確な手技を要し、間違いにより高血糖緊急症、低血糖緊急症を招きうるため、認知症等を有する高齢者では大きな課題となる。困難な場合には家族の協力や社会資源の活用を必要とする。本研究では高齢者の自己注射手技に影響すると考えられる要因について検討することを目的とする。
研究の方法 (対象期間含む)	令和1年10月1日～令和4年9月30日に当科に入院した75歳以上の糖尿病を有する患者様を対象として身体所見、併存症、要介護・要支援の認定状況、治療内容、血液検査・尿検査データ、自己注射手技習得の可否をカルテから後ろ向きに抽出しデータ解析を行う。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	① 患者様の身体所見、併存症、要介護・要支援の認定状況、治療内容、血液検査・尿検査データ、自己注射手技習得の可否をカルテから後ろ向きに抽出しデータ解析を行う。 ②身長、体重、年齢、性別、血圧、併存症、治療内容、ADL、要介護・要支援の認定状況、長谷川式簡易知能評価スケール、血液検査データ、尿検査データ、退院時の自己注射手技習得の可否、退院先 ③当科に入院した75歳以上の糖尿病を有する患者様 ④武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科 蝶名林 美波
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 内分泌代謝科 氏名 蝶名林 美波 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525